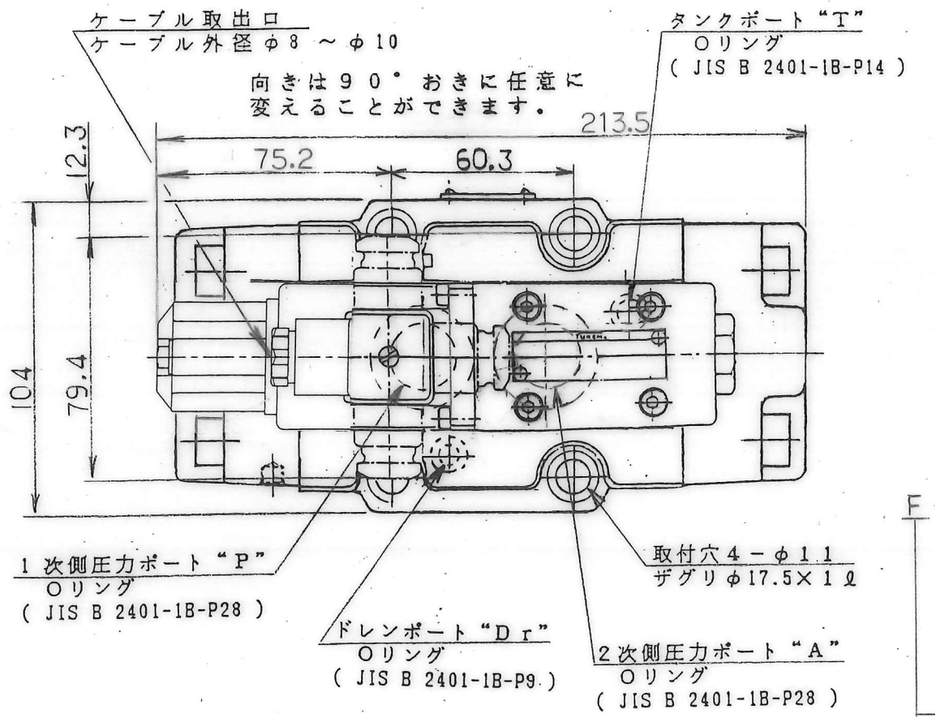
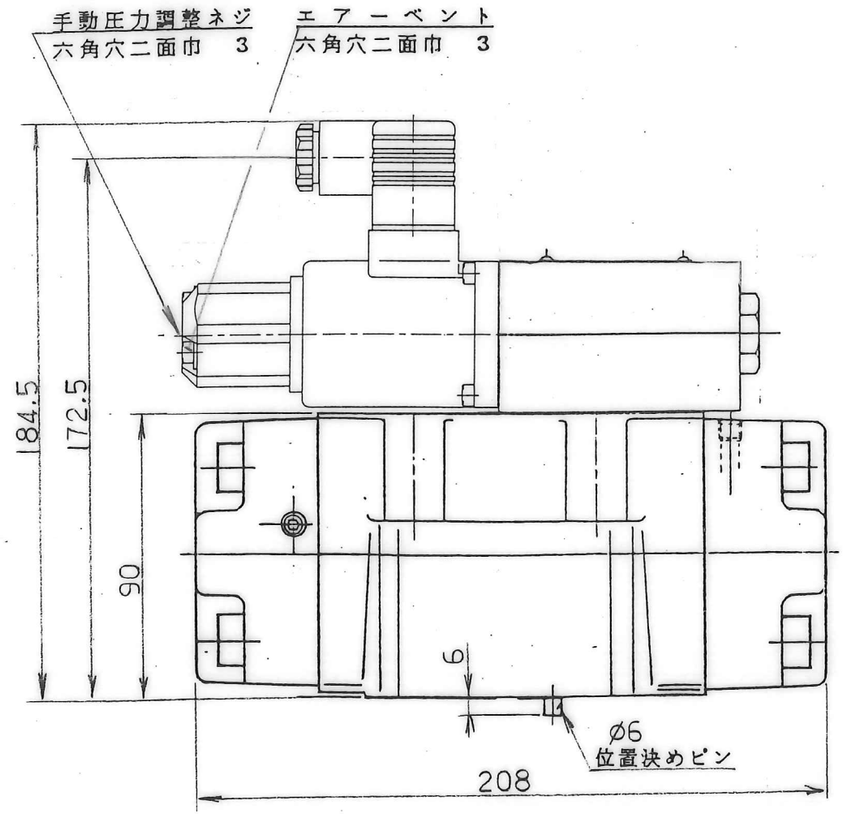


注)F-付の場合、Oリングは、JIS B 2401-4D-P*(FPM, Hs90)となります。



仕様

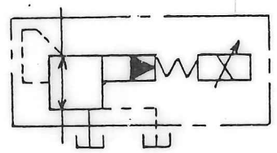
最大１次側圧力		24.5 MPa
２次側圧力調圧範囲，		定格電流
ERBG-06-B-5I	0.8 ～6.9 MPa	，800mA
ERBG-06-C-5I	1.2 ～13.7 MPa	，800mA
ERBG-06-H-5I	1.5 ～20.6 MPa	，950mA
定格流量		100ℓ/min
最大リリーフ流量	(△p = 13.7 MPa)	35ℓ/min
ヒステリシス		3 %
周波数特性	(TIPICAL)	2Hz
コイル抵抗		10Ω
重量		12Kg

モデル番号の構成

F－ERBG－06－※－5I

- 設計番号
- 調圧範囲（上記）
- 呼称口径
- シリーズ記号
- リン酸エステル系作動油使用の場合のみ記入

油圧表示記号



付属品

六角穴付ボルト　M１０×７０ℓ　‥‥　４個

■使用上の注意

1. 空気抜き
　安定した圧力制御を行うために、エアーベントを緩めて空気抜きを行いソレノイドケース内に油を充満させて下さい。
　なお、エアベントは、３カ所ありますので、最も空気が抜ける位置から操作してください。

2. 手動調整ねじ
　初期調整または電気的な故障などで、ソレノイドに入力電流がない場合に、手動調整ねじを回すことにより弁の圧力を設定することができます。通常の場合は、必ず手動調整ねじを完全に戻しておいてください。

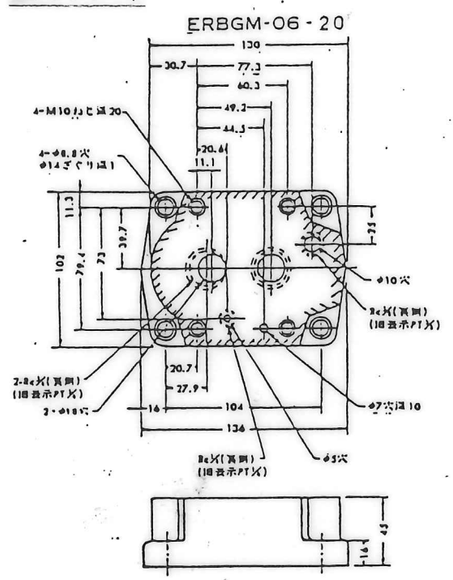
3. タンク配管
　背圧が 0.2MPa 以下になるようにし、直接油タンクに接続してください。その際、管の末端は必ず油中に入れてください。

注）負荷容量は２０ℓｉｔが最適となっております。
　　最少でも 1.4ℓｉｔは確保して下さい。

■　使用油

石油系作動油(JIS K2213 の 2種；添加タービン油の ISO VG32 ～56相当油）を油温-10 ～＋60℃，粘度 15 ～400 mm²/s の両条件を満足する範囲で、ご使用下さい。
　なお、使用油は常に汚染度 NAS11級より清浄な状態を保つと共に、弁入口には 20 μ以下の管路用フィルターを設けてご使用下さい。
（F-付の場合は、リン酸エステル系作動油がご使用になれます）

■サブプレート



●サブプレートをご使用の場合は上記モデル番号にてご注文ください。なお、サブプレートをご使用にならない場合は弁取付面を６－Ｓ程度に仕上げてください。

SIGN	日付 DATE 97-7-23	製図 DRAWN 大谷	YUKEN KOGYO CO., LTD.
DATE	承認 APPROVED 野瀬	検図 CHECKD 河原	形式 MODEL NO (F-)ERBG－06－※－5I
REVISIONS	三角法 THIRD ANGLE PROJECTION		名称 NAME 3/4 比例電磁式リリーフ付減圧弁
SYM	FILE NO. 595		図番 DWG NO. VA3 17575-9-0